



法華宗オリジナル
「ご家庭仏壇用過去帳」・「宗章紋入り過去帳台」
頒布中



法華宗オリジナル『ご家庭仏壇用過去帳』は、表地の金襷に「鶴丸」の紋をデザインして織り込みました。

内容は、日蓮大聖人ご真筆を頂戴して謹製いたしました。特に扉の御曼荼羅は大本山鷲山寺に伝わるご本尊を拝写いたし、各日のお題目は大本山光長寺蔵ご本尊より謹んで抽出いたしました。また日蓮大聖人のご聖日や四大本山の開基聖人のご命日などを記して、今までにない法華宗のオリジナルとなっております。

『宗章紋入り過去帳台』は、法華宗宗章紋を二ヶ所に貼り付けた法華宗のオリジナルです。

檀信徒のみなさま、信心増進の一助として、是非、この機会にお求めください。

頒布冥加料(送荷料込み)

◎『ご家庭仏壇用過去帳』6寸(たて約18cm)	3,500円
4.5寸(たて約14cm)	2,500円
4寸(たて約12cm)	2,300円
◎『宗章紋入り過去帳台』6寸用	6,500円
4.5寸用	6,000円
4寸用	5,800円

お申込みは、法華宗教化センターまで。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-19-1
法華宗宗務院内 法華宗教化センター
電話:03-5614-3055 FAX:03-5614-3056

寺院・教会名

「信心とはお預けするということ」



私たちは日々生きていく中に実に多くの不安や悩みがつきまといます。天災、病気、犯罪、仕事、家庭内や友人との人間関係など実に多事多難です。

宗祖日蓮大聖人は『祈禱經送状』に、

法華經の行者は信心に退転無く身に詐親無く一切法華經に其の身を任せて金言の如く修行せば、たしかに後生は申すに及ばず今生も息災延命にして勝妙の大果報を得、広宣流布の大願をも成就すべきなり。

と御教示されています。法華經にその身を任せること、法華經を信じきり、日々の生活の中で辛い時も悲しい時も楽しい時も常にお題目をお唱えすることです。先の見えない人生において、どうして進むべき道がわかるのでしょうか。自分は失敗したと思っていても、その道の先にある縁の方がより良いものであるかもしれません。目先の事に惑わされず、法華經を指針とすることです。

大聖人が「賢人聖人も此事はのがれず」と言われるよう、苦難から逃れる事は難しいでしょう。しかしながら法華經にその身をお預けし、「信行」ということを生活の中心に置けば、苦難に対峙した時、必ず自然と道が開けるはずです。

信仰と日常生活が全く別ではありません。大変な事かもしませんが、「私はお題目をお唱えしているから大丈夫」と心から思えた時、人生においてかけがえのない宝物を手に入れることができます。常に日々生活の中にお題目の花を咲かせるように心がけましょう。

